

(共同リリース)

2016年11月29日

日本航空株式会社

株式会社野村総合研究所

日本航空と野村総合研究所 共同開発

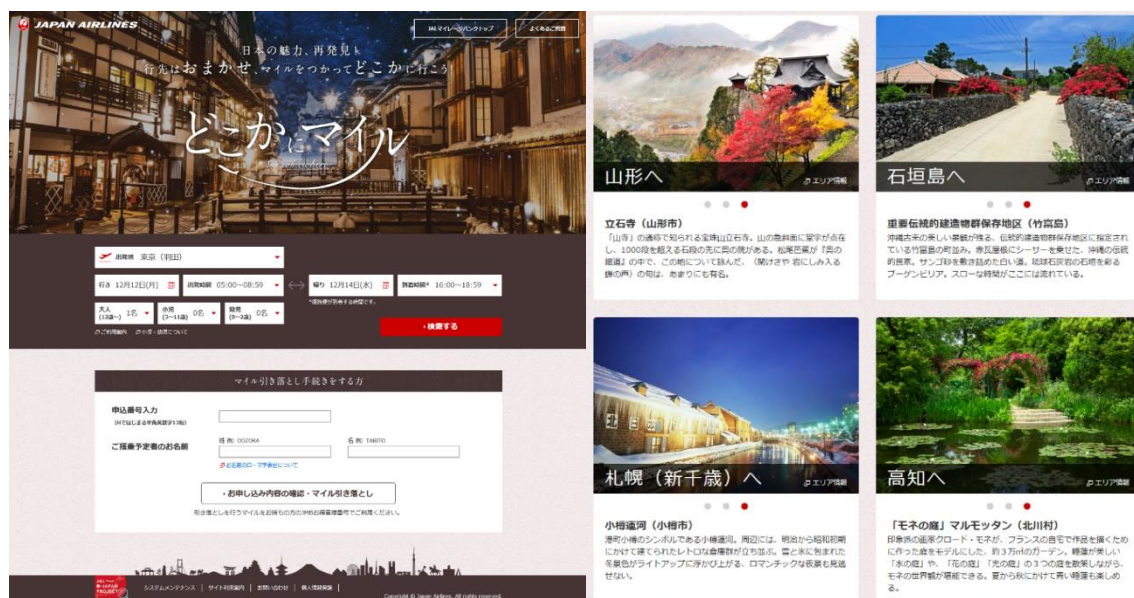
日本初、6,000 マイルで4つの行き先候補のどこかにいける

日本国内線特典航空券「どこかにマイル」登場

～国内旅行の需要創出に向けたイノベーション～

日本航空株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:植木義晴、以下「JAL」と)と株式会社野村総合研究所(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:此本臣吾、以下「NRI」)は、2016年12月12日11:00から、両社が共同開発したJALマイレージバンク日本地区会員向けの新サービス「どこかにマイル」の提供を開始します。このサービスはお申し込み時に4つの行き先候補が表示され^{※1}、NRIが開発したプロセスでJALが行き先を決定し、お申し込みから3日以内に決定した行き先をお知らせするというものです。

必要なマイルは通常の半分以下の6,000マイルで、羽田空港からJALグループの直行便が運航する日本全国の「どこか」の空港に行けるサービスです。これは日本の航空会社では初めてのサービスです。



■ 日本の魅力再発見・地域活性化へのお手伝い

思いがけない地域への旅行体験が想起されることによる、日本各地の魅力の再発見。また、通常の特典航空券の半分以下のマイル数により、これまで特典航空券の必要マイル数に満たなかったお客さまの旅行機会を拡大し、地域活性化へのお手伝いをさせていただきます。

■ JAL と NRI の共創によるイノベーション

「どこかにマイル」は、NRI が保有する特許を元に、ビジネス構想からシステム構築に至るあらゆるプロセスを JAL と NRI が共創する形で開発されました。

JAL は、今後も新しい価値の創造にチャレンジし、地域活性化へのお手伝いをさせていただきます。

NRI は、今後もこうした顧客企業と併走して新しいビジネス価値を生み出す「コンソリユーション※2」の手法により、真に意味あるイノベーションの実現に取り組んでまいります。

【「どこかにマイル」サービス概要】

サービス名称 : 「どこかにマイル」

サービス内容 : 利用日(往路ご搭乗日の1ヵ月前から7日前まで)・時間帯・人数(4名まで)を入力後、羽田空港を出発地とした4つの行き先候補の中から「どこかに」往復できる特典航空券が、6,000マイルで交換できるサービス

サービス開始日 : 2016年12月12日(月) 午前11:00から

対象者 : JAL マイレージバンク日本地区会員

URL : <http://www.jal.co.jp/jmb/dokokani/>

サービスの流れ : ①どこかにマイル申し込み画面にアクセスし、日付、人数、時間帯を選択。
②4つの行き先候補が表示されます。
行き先候補がOKであれば旅行者情報を入力のうえ、お申し込み。
③お申し込みから3日以内に行き先決定のお知らせが届きます。

※1: 行き先候補は4つの空港で1組となっており、再度検索すると行き先候補が変わります。候補として選択した4つの空港から1つの空港が行き先として選ばれます。

※2: コンソリユーション(Con-Solution)

NRI が提唱する、ビジネス IT を企画・構想する段階から、コンサルティングとソリューションが顧客企業と併走してオープンなイノベーションに取り組み、その後も実現と効果検証のサイクルを繰り返していく新たなビジネスモデルを指します。

以上